



必ずお読みください

⚠ 運送方法、受け入れ

- ・特に注文した品物と相違ないか、電圧、孔径等の仕様を確認してください。
- ・運送中に発生したと思われる打痕、リード線の損傷等については運送業者に必ず報告してください。また、動作の良、不良の判定が不可能、あるいは危険な場合、同部品は絶対に使用せず弊社までお問い合わせください。
- ・本製品は精密機器としての取り扱い、保管を推奨します。

⚠ 使用環境

- ・本製品使用の際、カタログに示された環境条件、特に湿気、温度、結露、粉塵等に充分注意し、水分、油分の付着のないよう、また、回転部分や通電部分が存在するため、保護カバーを必ず設け、必要に応じて冷却ファンの設置も考慮してください。
- ・錆の発生が考えられる場合、防錆パーツも用意しております。弊社までご確認ください。
- ・爆発性、強燃性の雰囲気での使用は絶対におやめください。電気回路、回転部分より火花が発生することもあります。

⚠ 選定

- ・カタログに記載されている選定計算に基づき、孔径、軸径、キー長さ等の強度も含め、正しい選定を行なってください。
- ・選定計算中、特に、安全係数は、特別な条件下において、十分な配慮が必要となります。
- ・機械全体のレイアウト、負荷等の諸条件を正確に把握することが選定の基本となります。
- ・機構全体の安全性確保のため、必ず二重、三重の保護機構を設けてください。

⚠ 電源

- ・特に別途指示なき場合、±10%以内を目安とした電圧の供給を行なってください。
- ・電圧が定格より大きくはずれの場合、発熱、焼損、誤作動、異常摩耗、破損の危険があります。
- ・結線する際、リード線には末端処理を施し、端子にはカバーを設けてください。
- ・アースは必ず設けてください。
- ・結線はカタログ指示、または表示されたとおりに行なってください。また、結線後必ず通電、作動試験を行なってください。
- ・リード線の取り扱いには充分注意を払い、破損、傷等が発見された場合、直ちに使用を中止してください。
- ・リード線は回転部分に接触せぬよう、処理されるようお願いいたします。

⚠ 組み立て

- ・軸と孔の挿入等の組み立てには、ハンマー等で強くたたかずに圧入等の方法をとってください。
- ・キー材、ねじ等の不足、欠落に注意し、特にねじ類は締めこみ不良のないように留意してください。また、使用しない軸上のキー材は取り外してください。
- ・組み立ての際、アーマチュア、ローター等を素手で触らないでください。錆び等によるトルク不足、作動不良の原因となります。
- ・手動解放装置は非常時のみの使用を基本とし、通常はグリップ部分を取り外しておくことをお勧めします。手動解放装置をひも、ワイヤー、ボルト等で解放状態に固定した場合、ワークの落下等、思わぬ事故の原因となります。
- ・取り付けボルトは長さ等の間違いのないよう留意し、組み立てには十分なトルクで締め、運転中に緩むことのないように配慮してください。
- ・組み立てには正しい工具を用い、ボルトの欠損や締めこみ不良等に注意してください。
- ・各構成部品には鋭利な部分が存在します。また、使用中の通常摩耗から鋭利になる部分もあり、組み立てやメンテナンスの際、取り扱いに充分注意してください。
- ・重量物の運搬、取扱いは安全靴を着用するなど、正しい服装で行なってください。
- ・組み立て後は必ず摺りあわせ、試運転を行ない、機構の正常動作を確認してください。

⚠ メンテナンス、点検

☆定期点検は必ず行なってください。

- ・摺動面のエアギャップは定期的に点検し、必要に応じて調整を行なってください。エアギャップの調整不良はすべり、タイミングずれ、制動、解放の不具合を起こします。
- ・メンテナンス、点検の際には、機構全体の電源を遮断し、制御部に「点検中」等の目印を設置する等の処置を施してください。
- ・連続通電中、あるいは直後は高温となっている部位があります。自然冷却を行ってから点検作業を開始してください。また、回転部分は機構の慣性により、電源を遮断してからも回転を続ける場合がありますので、完全に停止するまでお待ちください。
- ・コンビボックス等、密閉構造の製品は、内部に摩耗粉の残存が考えられますので、メンテナンス、点検を開始する前に掃除機等を使用し、摩耗粉を吸引してください。
- ・コンビボックスの盲栓は運転中絶対にはずさないでください。中に回転部分があり、巻き込まれる危険があります。
- ・各製品を使用する機構は、始業点検の実施を行なうよう指示してください。点検時に異常音、タイミングずれ、トルクの不足等が存在する場合には、直ちに原因の究明を行ない、弊社までお問い合わせください。

⚠ その他

- ・減速機、モータ等については、別途、メーカーの発行する取り扱い説明書の指示に従ってお取り扱いください。
- ・弊社工場出荷後の改造等は一切行わないでください。
- ・その他、不明な点は弊社までお問い合わせください。

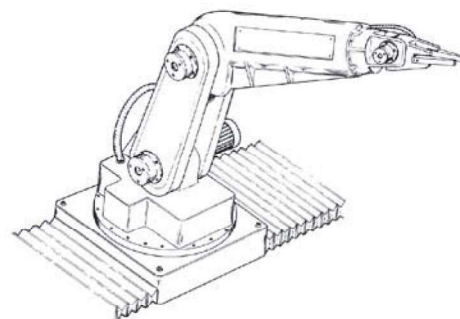


コンビパーム

最新の技術と性能が盛り込まれたコンビパームは、高品質の永久磁石を使用した、乾式単板クラッチ、ブレーキです。電源がOFFの時、アーマチュアは永久磁石の磁力によって摺動面に引き付けられ、バックラッシュのないトルクを発生します。定格電圧を印加すると永久磁石の磁力を打ち消そうとする磁力をコイルが発生し、空転時のロストルクは皆無です。特にタイプP1では、限界エアギャップと100℃における動作レンジの拡大(24VDC + 6% - 10%)、ISO F種絶縁、そして弊社従来品と比較し50%のトルク特性の向上等をライニングなしにてご提供しております。

特長

- 高品質のマグネットを使用し、高温下でも安定したトルクを維持
- 標準化された寸法の製品群
- バックラッシュのないトルクの伝達と抜群の応答特性
- 残留トルクなし
- 小さなボディで高トルク
- 連続定格の安心
- VDE0580準拠
- CSA(オプション)、絶縁等級F種対応(一部機種を除く)
- 長寿命、低騒音(回転音ゼロ)



コンビパームの型式

コンビパームの型式は7ケタの数字を用い、最初の2ケタはサイズ、次の2ケタはタイプ、残りの3ケタがモデルを表します。
 <例えば>

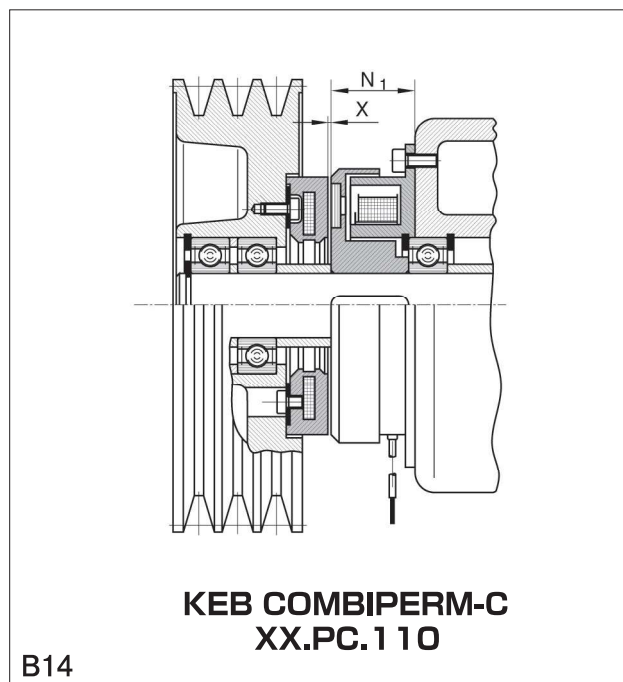
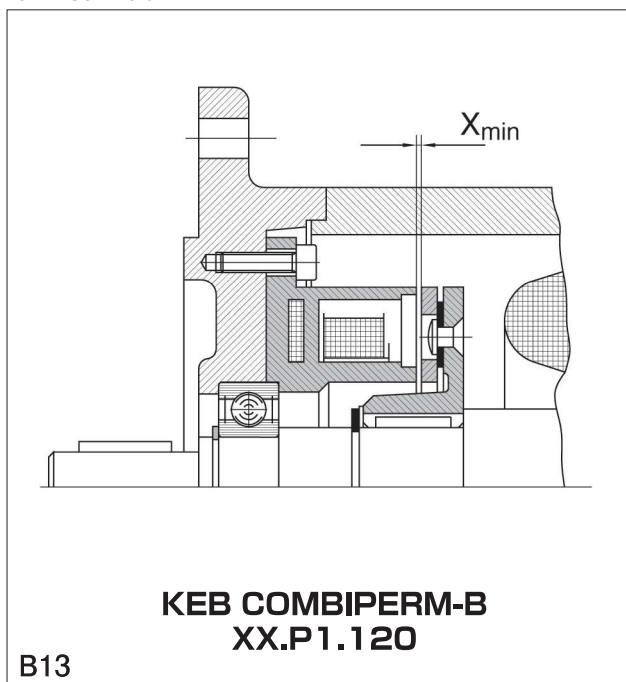
$\frac{06.}{\text{サイズ}} \quad \frac{P1.}{\text{タイプ}} \quad \frac{230}{\text{モデル}} = 06\text{サイズ、コンビパーム・タイプP1、外向きハブ、角フランジモデル}$

- タイプP1 コンビパーム B 乾式単板永久磁石式電磁ブレーキ
- タイプPC コンビパーム C 乾式単板永久磁石式電磁クラッチ

⚠ ご注意

ここに掲載されている製品につきましては、それぞれ充分な注意の下で製造されています。しかし、選定、取り扱い、保守に誤りがあつたり、不十分であつた場合には、製品に作動不良が生じ、破損とともに、大きな事故となることがあります。製品の選定、取り扱い、保守につきましては、該当する設計資料、選定基準、取り扱い説明書等を参照してください。なお不明な点があれば、弊社までお問い合わせください。

取り付け例



動作説明

電流の印加と同時に、コイルは強力な磁力を発生し、電流の遮断と同時に、永久磁石の強力な磁力が、アーマチュア板をクラッチローター、ブレーキ本体の摺動面に吸引します。駆動、制動トルクは、板バネを介して伝達され、動作中のバックラッシュ、連結完了後の摩耗は皆無です。電流の印加と同時に、コイルは永久磁石の磁力を打ち消そうとする磁力を発生、板バネの力によって、アーマチュア板は摺動面より引き離され、次の動作に備えます。水平、垂直、いかなる取り付け姿勢でもトルクは伝達され、高速、無負荷の状況下でも回転抵抗は発生しません。

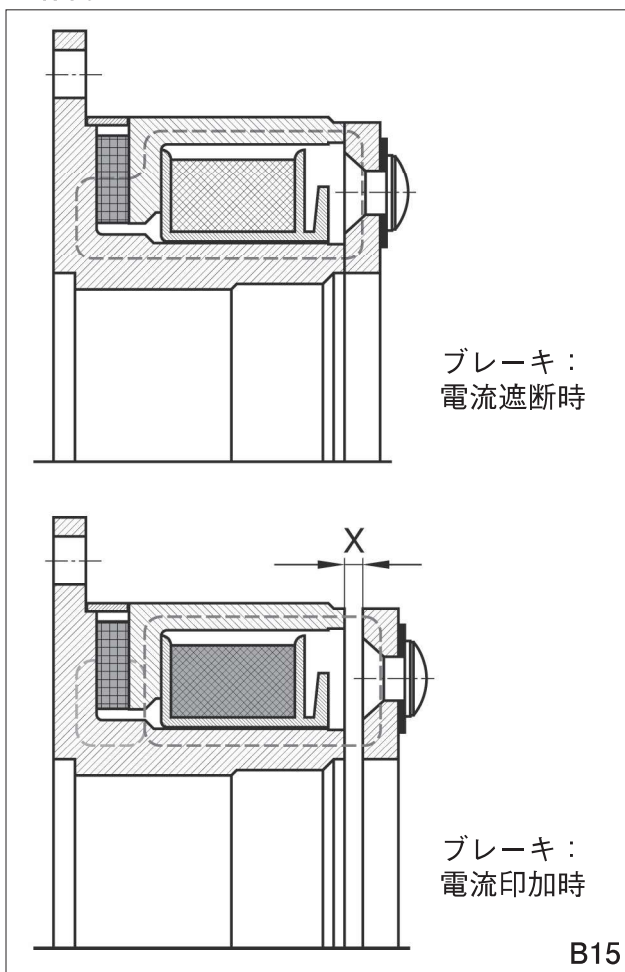
取り扱い注意事項

- マグネット、ローターを正確に芯出ししてください。設計・取り付け上の精度が重要となります。
- 鉄粉、油分、グリース等は、いかなる場合でも、摺動面に付着せぬよう充分注意してください。
- 通常考えられる範囲内の埃は特に影響ありませんが、ベアリングはシールドタイプを使用し、摺動面への油分・グリースの侵入を未然に防いでください。
- 組み込み軸のエンドプレイ(スラスト方向の遊び)は、0.05mm未満としてください。
- 主要構成部品に追加工を行なわないでください。磁力の流れ、トルクの伝達に影響を及ぼします。
- 組み込み作業時に、主要部分をハンマーで強くたたいたり、こじったりしないよう注意してください。
- エアギャップ(寸法表参照)の調整不良は滑り、タイミングずれ、制動、解放の不具合を起こします。摺動面のエアギャップは必ず定期的に点検し、必要に応じて調整してください。
- アーマチュアの破損をさけるため、調整等は定格励磁状態で行ってください。
- 組み立て直後は、定格トルクが得られないことがあります。機構の組み立て直後より定格トルクが要求される場合は、無通電状態で $300 \sim 1500 \text{ min}^{-1}$ の回転数(技術データ参照)で、30回転程度の摺りあわせによって慣らし運転を行なってください。

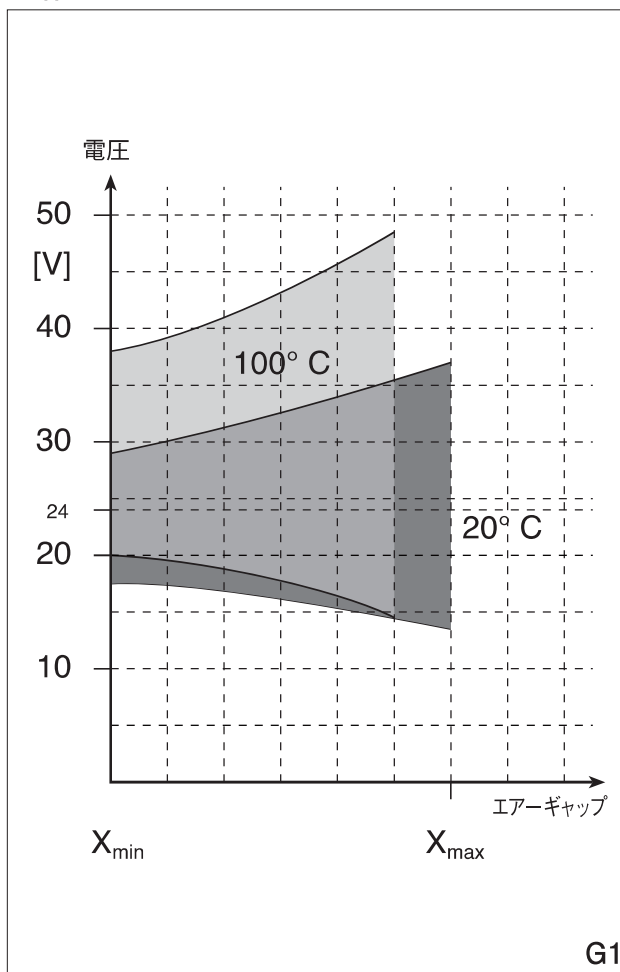
⚠️ ご注意

爆発性、強燃性の雰囲気での使用は絶対におやめください。電気回路、回転部より火花が発生した場合、火災等の重大な事故の原因となります。

動作例



動作レンジ



- モデル**110、210、310、710**の場合、アーマチュアを取り付けるスプロケット、プーリー等の相手面には、アーマチュアに付いているボルト、リベットの頭を避けるための逃げ穴が必要です。**XX.PC.110、XX.PC.210、XX.PC.710**の場合には、逃げ穴は貫通させてください。逃げ穴の寸法は、ボルト、リベットの頭の寸法以上としてください。平滑な相手面上のタップは均等に割り付け、取り付けボルト、リベットの頭がアーマチュア面より突出しないように注意してください。
- ベアリング入りクラッチマグネットのフランジ、トルクアームは回り止めの用途のみに使用し、ベアリングに応力をかけぬようにボルトで回転方向のみ固定してください。軸方向の固定はローターにて行なってください。
- 孔径公差は $\phi 10\text{mm}$ 未満H8、 $\phi 10\text{mm}$ 以上H7、また、キー溝寸法公差はP9となっております。
- コンビパームの使用雰囲気温度は $0^{\circ}\text{C} \sim 40^{\circ}\text{C}$ となっております。極度に高い温湿度下での保管、使用も避けてください。

電源の接続

- マグネットコイルには、平滑直流(DC)電源を定格電圧にて印加してください。
- リード線は、 $\oplus$ が赤(又は赤/緑)、 $\ominus$ が黒(又は青/緑)と色分けされています。正しく結線してください。

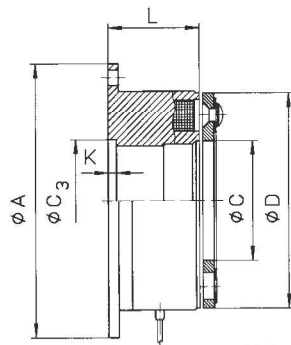
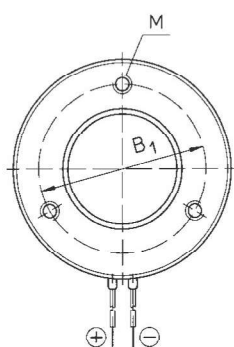
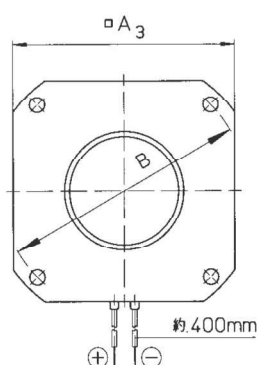
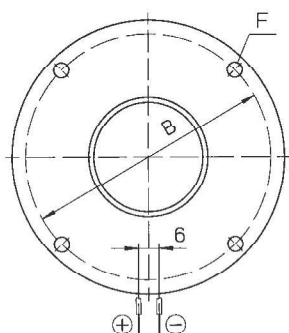
⚠️ ご注意

入力電源が定格電圧の値を大きく外れると、マグネットコイルの焼損、異常発熱によって火災が起きたり、クラッチ、ブレーキライニングの異常摩耗による連結・制動不良から大きな事故が起きることが考えられます。

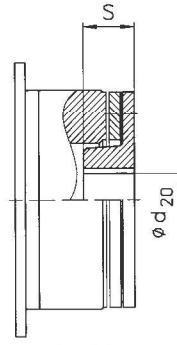
パーマネントマグネット・ブレーキ タイプP1

定格電圧 24VDC

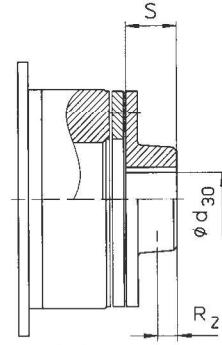
サイズ 01...10



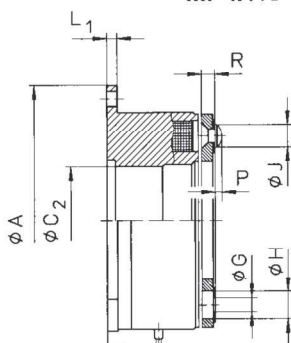
...P1.110



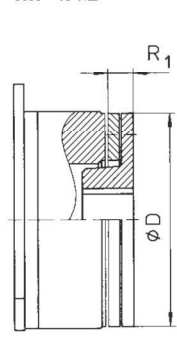
...P1.120



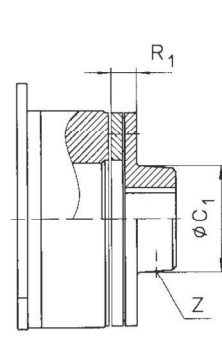
...P1.130



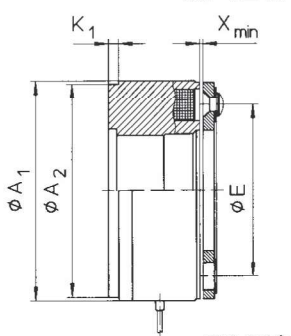
...P1.210



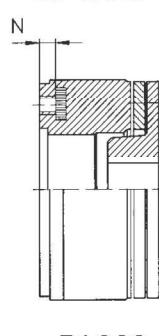
...P1.220



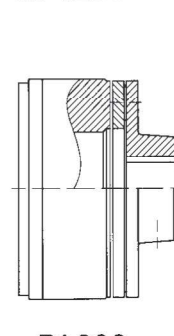
...P1.230



...P1.310



...P1.320



...P1.330

B16

T12

サイズ	M _{2N} [Nm]	P ₂₀ [W]	A h8	A ₁	A ₂ h8	A ₃	B	B ₁	C	C ₁	C ₂	C ₃ H8	D	E	φF	G	H	J	K
01	0.4	8	39	28	28	32	33.5	22	11	13.5	—	11	28	19.5	4x3.4	2x2.1	5.3	4.5	—
02	1	10	45	32.2	32	34	38	23	13	16	—	12.5	32	23	4x3.4	3x2.6	6	5	—
03	2	11	54	41	40	42	47	28.5	19	22	—	19	40	30	4x3.4	3x3.1	6	5.5	—
05	4.5	12	65	51.5	50	53	58	40	26	24	24	26	50	38	4x4.5	3x4.1	6.5	5.5	2
06	9	18	80	64	63	66	72	49	35	32	32	35	63	50	4x4.5	3x4.1	10	8	2
07	18	24	100	80.8	80	83	90	63	42	38	38	42	80	60	4x5.5	3x4.1	11	8	2
08	36	26	125	101	100	103	112	78	52	48	48.5	52	100	76	4x6.5	3x5.1	11.5	10	2.5
09	72	40	150	126	125	128	137	106	62	57	58	62	125	95	4x6.5	3x6.1	15	11.5	3.5
10	145	50	190	161	160	163	175	135	80	71	75	80	160	120	4x9.0	3x8.1	21	14.5	3.5

サイズ	K ₁	L	L ₁	L ₂	M	N _{max}	P	R	R ₁	R ₂	S	d _{H7} ^{20*} max	d _{H7} ^{30*} max	d _{H7} ^{30*} max	Xmin	Xmax 20℃	Z	概略質量[kg]		
01	3	19.5	2	10.5	2xM3	3	1	2.25	4.25	2.5	7	6	6	お問い合わせください	8	0.15	0.3	1xM3	0.075	0.08
02	2	21.5	2	10.5	3xM3	3	1.3	2.1	4.1	4	10	8	8		10	0.15	0.3	1xM3	0.09	0.1
03	2	22.5	2	12	3xM3	3	1.5	2.6	5.2	5	12	10	12		15	0.15	0.4	1xM4	0.15	0.2
05	2	28.5	2	14	3xM3	3	1.5	3	6	5	12	15	15		19	0.2	0.5	1xM5	0.3	0.35
06	3	26.8	3	15	3xM4	3.5	2.0	3.9	7.4	6	15	20	20		25	0.3	0.65	1xM6	0.45	0.55
07	3	29.9	3	16.5	3xM4	5	2.0	4.5	8.5	8	20	25	25		30	0.3	0.8	1xM6	1.0	1.0
08	4	33.9	4	19.5	3xM5	6.2	2.5	6.2	11.2	10	25	30	30		38	0.35	0.9	1xM8	1.5	1.8
09	5	37.8	5	23	3xM6	7	3.0	7.3	13.3	12	30	40	40		50	0.4	1.0	2xM10	2.75	3.25
10	6	42.6	6	24	3xM8	9.5	4.0	9.4	16.4	15	38	50	50		65	0.5	1.2	2xM10	5.5	6.1

*M_{2N}: 静摩擦トルク

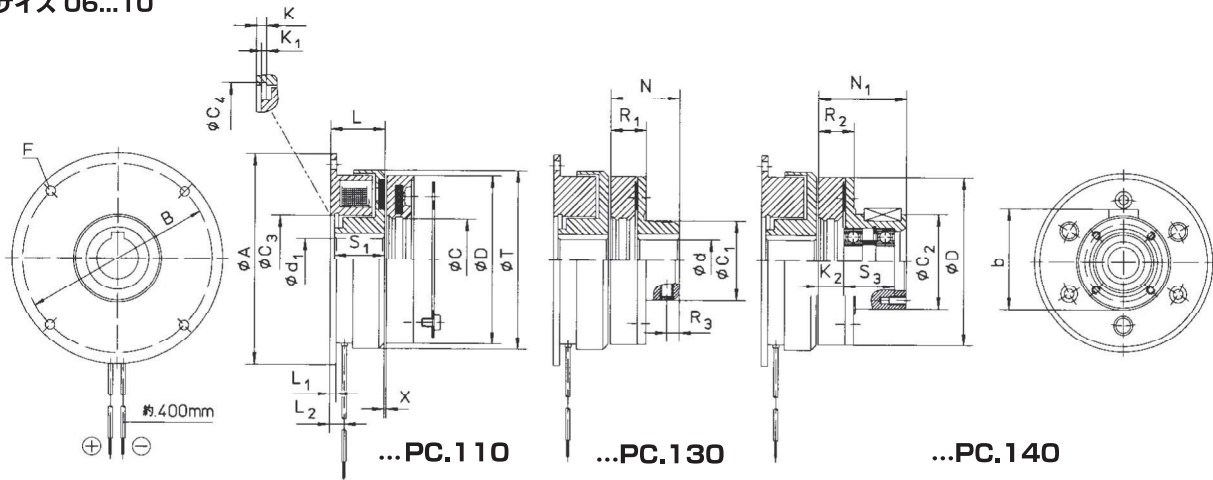
*P₂₀: 20°Cにおける消費電力

*d_{H7}: 孔径公差 φ10mm未満H8、φ10mm以上H7、キー溝寸法JIS B 1301

パーマネントマグネット・クラッチ タイプ PC

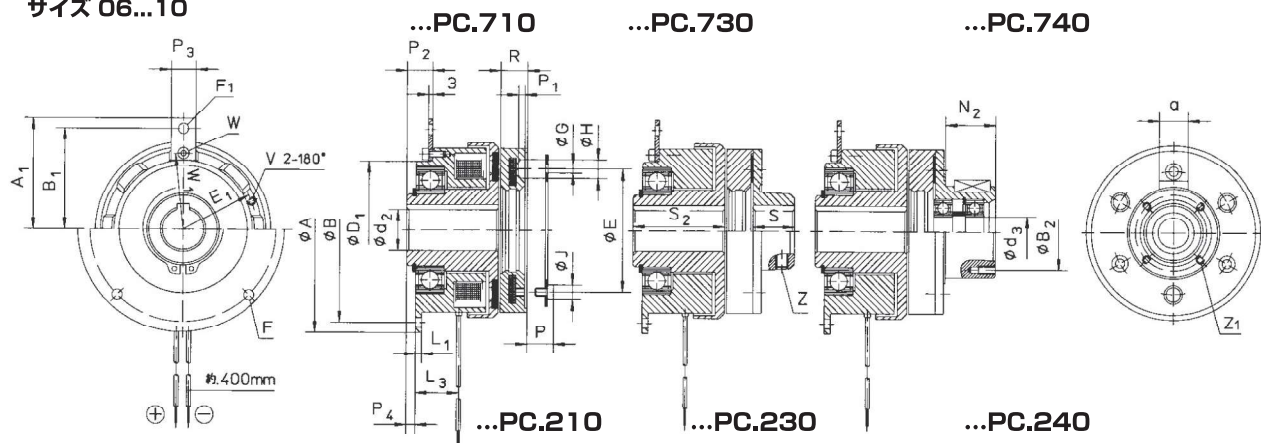
定格電圧 24VDC

サイズ 06...10



サイズ 08...10

サイズ 06...10



B17

T13

サイズ	M _{2N} [*] [Nm]	P ₂₀ [*] [W]	a h9	A h8	A ₁	b	B	B ₁	B ₂	C	C ₁	C ₂ k6	C ₃ H8	C ₄	d [*] max	d ₁ [*] max	d ₂ [*] max	d ₃	D	D ₁	E
06	6	18	10	80	—	40.3	72	—	—	33	32	38	35	36	18	20	17	12	64	—	50
07	12	24	14	100	—	47.0	90	—	37	38	38	45	42	43.5	22	25	22	15	80.8	—	60
08	24	28	16	125	62.5	57.3	112	56.0	47	48.5	48	55	52	53.8	30	30	30	20	101	85	76
09	50	35	18	150	75.0	66.2	137	68.5	52	60	58	64	62	63.8	35	35	35	25	126	95	95
10	120	50	20	190	95.0	77.6	175	87.5	62	77	73	75	80	82.1	45	50	50	30	161	126	120

サイズ	E ₁	F	F ₁	G	H	J	K	K ₁	K ₂	L	L ₁	L ₂	L ₃	N	N ₁	N ₂	P	P ₁	P ₂	P ₃	P ₄
06	—	4x4.5	—	3x4.1	8	7.0	3.5	1.6	12.2	24.0	3	6.0	19.2	27.5	36	20	3.7	3.9	—	—	4.0
07	—	4x5.5	—	3x4.1	8	7.0	4.25	1.85	13.4	26.5	3	6.7	21.5	34.0	43	25	3.6	3.8	—	—	4.5
08	45.75	4x6.6	6.5	3x5.1	10	8.5	5.0	2.15	16.8	30.0	4	8.4	24.0	43.0	53	30	4.0	4.7	16.2	12	5.5
09	55.0	4x6.6	6.5	3x6.1	11	10.0	5.5	2.15	20.5	33.5	4	9.7	25.7	50.5	66.5	40	4.5	5.2	18.7	14	5.5
10	72.5	4x9.0	9.0	3x8.1	15	13.0	6.0	2.65	23.7	37.5	5	12.2	31.5	62.0	81	50	5.6	6.5	21.5	14	7.0

サイズ	R	R ₁	R ₂	R ₃	S	S ₁	S ₂	S ₃	T	V	W	W ₁	X	Z	Z ₁	概略質量 [kg]				
																110	130/140	210/710	230/730	240/740
06	12.5	16	16.0	6	15	22	41.0	19.6	68	—	—	—	0.3	1xM6	—	0.5	0.5	1.0	1.0	1.0
07	14.0	18	17.7	8	20	24	45.0	24.2	86.5	—	—	—	0.3	1xM6	3xM4	1.0	1.25	1.25	1.75	1.75
08	18.0	23	22.6	10	25	27	51.5	30.7	108	M5	M4	46.5	0.35	1xM8	4xM4	2.0	2.25	2.25	3.0	3.0
09	20.5	26.5	26.0	12	30	30	55.0	40.8	135	M8	M5	55.0	0.4	2xM10	4xM4	3.5	4.0	4.0	5.0	5.0
10	24.0	31	30.5	15	38	34	65.0	52.5	172.2	M	M5	72.5	0.5	2xM10	6xM5	11.5	12.5	12.5	10.0	10.0

* M_{2N} : 静摩擦トルク

* P₂₀ : 20℃における消費電力

* d_k : 孔径公差H7、キー溝寸法JIS B 1301

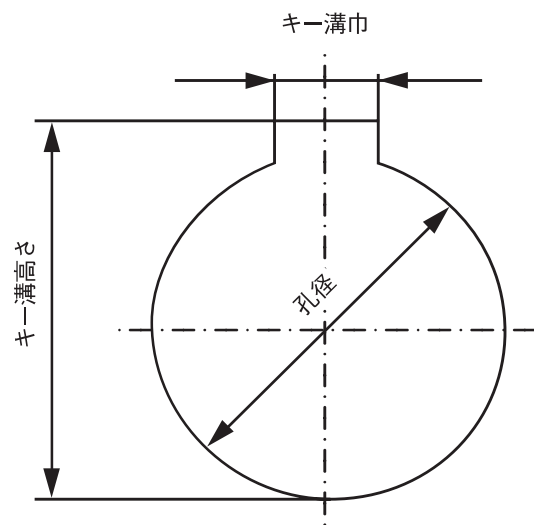
標準孔径

製品の標準孔径、最大孔径は各寸法表中に記載されています。孔径に対するキー溝とその公差は下表のとおりです。

T48

孔径	キー溝巾 ^{P9}	キー溝高さ
5 ^{H8}	—	—
6 ^{H8}	2	7 ^{+0.1 0}
7 ^{H8}	2	8 ^{+0.1 0}
8 ^{H8}	2	9 ^{+0.1 0}
9 ^{H8}	3	10.4 ^{+0.1 0}
10 ^{H7}	3	11.4 ^{+0.1 0}
11 ^{H7}	4	12.8 ^{+0.1 0}
12 ^{H7}	4	13.8 ^{+0.1 0}
14 ^{H7}	5	16.3 ^{+0.1 0}
15 ^{H7}	5	17.3 ^{+0.1 0}
17 ^{H7}	5	19.3 ^{+0.1 0}
18 ^{H7}	6	20.8 ^{+0.1 0}
19 ^{H7}	6	21.8 ^{+0.1 0}
20 ^{H7}	6	22.8 ^{+0.1 0}
22 ^{H7}	6	24.8 ^{+0.1 0}
24 ^{H7}	8	27.3 ^{+0.2 0}
25 ^{H7}	8	28.3 ^{+0.2 0}
28 ^{H7}	8	31.3 ^{+0.2 0}
30 ^{H7}	8	33.3 ^{+0.2 0}
32 ^{H7}	10	35.3 ^{+0.2 0}
35 ^{H7}	10	38.3 ^{+0.2 0}
38 ^{H7}	10	41.3 ^{+0.2 0}
40 ^{H7}	12	43.3 ^{+0.2 0}
42 ^{H7}	12	45.3 ^{+0.2 0}

孔径	キー溝巾 ^{P9}	キー溝高さ
45 ^{H7}	14	48.8 ^{+0.2 0}
48 ^{H7}	14	51.8 ^{+0.2 0}
50 ^{H7}	14	53.8 ^{+0.2 0}
55 ^{H7}	16	59.3 ^{+0.2 0}
60 ^{H7}	18	64.4 ^{+0.2 0}
65 ^{H7}	18	69.4 ^{+0.2 0}
70 ^{H7}	20	74.9 ^{+0.2 0}
75 ^{H7}	20	79.9 ^{+0.2 0}
80 ^{H7}	22	85.4 ^{+0.2 0}
85 ^{H7}	22	90.4 ^{+0.2 0}
90 ^{H7}	25	95.4 ^{+0.2 0}



B59

特殊仕様

特殊なフランジ寸法、形状、標準外の電圧、孔径等については、弊社までお問い合わせください。

製品に関して

KEBのクラッチ、ブレーキは厳しい品質検査を通して出荷されます。正しい方法でご使用いただければ、故障の心配はありません。間違った使用方法や改造、保存状態の不備等による故障、通常摩耗は保証の範囲外とさせていただきます。

カタログ内容について

- 寸法表中の単位は、特に記入されているものを除きmmです。
- カタログ中の数値はいずれも基本的な数値が使用されています。
- このカタログに記載されている仕様、寸法等は、製品の改良等の目的で予告なしに変更される場合があります。
- カタログの内容を無断で複製転載することとはご遠慮ください。

図面、データ及び承認図面

すべての書類は和文ですが、一部には和文以外もあります。標準品及び準標準品に対しては特に図面・性能表等を提示しません。当社のカタログ及びホームページ(www.keb.jp)を参照願います。準標準品の場合は、要求により図面・性能表を提示します。

カタログ及びマニュアル

すべてのカタログ及びマニュアルは和文、または英文です。カタログ及びマニュアルの範囲は、ホームページ(www.keb.jp)に記載されている項目がすべてです。必要に応じて参照願います。プリントされたマニュアルはご希望により納品後に別途に納入されます。

テスト

特に指定のない場合は、納入時にテストデータ及び検査書は添付しません。指定された場合は、有償にてテストを行います。テストの詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。

輸送

特別な輸出梱包は行いません。貴社倉庫渡しの場合、当社では車上より荷卸し作業をすること及び荷卸し後に横持ち作業をすることは納入作業に含みません。航空便または船便の空港(港)渡しの場合、到着日より6日を超える場合の倉庫料は受取人の負担とします。

納入

納入は、当社から受取人に商品が移動した時に完了するものとし、受取人の支払い義務も同時に発生するものとします。

保証

日本国内に設置され運転される場合、納入後1年間に対して品質及び材料の保証が適用されます。日本国外に設置され運転される場合は、別途ご相談ください。

保証の範囲

すべてのKEB製品は、その製品に対する製造上の瑕疵及び材料に対して保証されます。

保証の期間

ケーイービー・ジャパン株式会社が販売するKEB製品に対する保証期間は、お客様に出荷した時期より12ヶ月とします。お客様がケーイービー・ジャパン株式会社を経由することなく入手したKEB製品に対しては、その購入元の保証期間が適用されます。

サービス拠点

日本におけるサービス拠点は、ケーイービー・ジャパン株式会社国内拠点となります。修理又は調査などを希望される方は、あらかじめその内容をケーイービー・ジャパン株式会社にお知らせ願います。ケーイービー・ジャパン株式会社はお引き受けするための条件等をチェックすると同時に、どこかの弊社国内拠点に送って頂くかを連絡いたします。ただしこの場合、製品が保証期間であろうとも、製品を貴社より弊社国内拠点に送るまでの費用はお客様の負担となります。修理等の作業が完了した場合、ケーイービー・ジャパン株式会社の負担により製品をお客様の出荷場所に発送いたします。但し保証期間外、又は保証対象外の製品についてはこの限りではありません。弊社国内拠点に発送出来ない場合等はケーイービー・ジャパン株式会社に相談願います。

修理や交換の保証範囲

KEB製品の製造上の瑕疵及び材質に欠陥があったり、保証期間内に問題が起きた場合、ケーイービー・ジャパン株式会社は製品の修理又は交換のどちらかを致しますが、それはケーイービー・ジャパン株式会社が状況により判断致します。ケーイービー・ジャパン株式会社は製品の撤去や弊社国内拠点への搬入、製品を顧客先に送り返す際の製品の設置しなおし等の責任を一切負いません。又、その際に製品の欠陥や撤去、搬入等から起きるどのような損害も責任を負いません。

出張点検修理

設置場所に出張しての点検修理および交換作業は、本保証範囲に含まれません。サービス条件を変更する場合には、別途貴社とケーイービー・ジャパン株式会社の間でサービス契約を取り交わす必要があります。

保証範囲外の修理

KEB製品の問題点はKEB製品の瑕疵以外に、不当な保守や間違った設置方法、KEBの純正品ではない製品との組み合わせや製品変更、その他の原因から起こり得ます。ケーイービー・ジャパン株式会社が製品の問題点はKEB製品の瑕疵によるものではないと判断した場合、お客様が修理に必要な費用の全てを負う責任があります。

KEB製品の使用の目的

KEBの製品は工業用の用途で使用するために設計されています。

製品の仕様書

KEBのカatalogや出版物で提供した全ての製品の仕様やその他の情報は、ケーイービー・ジャパン株式会社より事前にお知らせすることなく修正や変更することがあります。

保証範囲と責任範囲

この保証はKEB製品に関するKEB専用の保証義務を説明するものです。お客様や他のどなたに対してもKEBの責任額は故障製品に対応する製品の売値を超えることはありません（KEB製品の故障により、他に如何なる被害を被ろうともKEBが保証する対象はKEB製品のみです）。ある特定の目的や特定の商業のための保証を含め、本紙以外に他のどのような保証に関する記述も無効です。

people in motion



ケーイービー・ジャパン株式会社

本社：〒108-0074 東京都港区高輪2-15-16

大阪営業所：〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島3-12-15-201

東北営業所：〒996-0053 山形県新庄市大字福田字福田山711

TEL03-3445-8515 FAX03-3445-8215

TEL06-6886-3638 FAX06-6886-3637

TEL0233-29-2800 FAX0233-29-2802